平成30年度 学校経営計画(高等学校版マニフェスト)

平成30年4月1日

1 2 1 2		1777
	重んじ,個性と能力を伸ばし,豊かな知性と創造性,実践力を育成する。	
	の育成と健康・体力の増進を図る。	
3 社会の一	員としての責任と自覚を促し、たくましく生きる力を育成する。	
今年度の具体的な重点目標	重点目標の達成に必要な具体的取組・方策	達成度の判断・判定基準あるいは評価指標
1 学校経営の重点	① 学校の公開や積極的な情報発信を進めるとともに、「地域連携による活力ある高校	●協議会委員・学校評議員・保護者による評価
地域に開かれた魅力ある高校づ	づくり協議会」等を通し、地域の要望や願いを学校経営に反映します。	❷中学生の進路希望調査、1日入学参加者数、生徒保護者に
くりを進める	② 「普通科」、「理数科」それぞれに特色ある教育課程を編成し、地域人材や教育資	よる学校評価
	源を活用した魅力ある教育活動により、生徒や保護者のニーズに応えます。	
2 教科指導の重点	① 基礎的基本的な知識・技能の習得を図るとともに、アクティブラーニングを推進し	●生徒による授業評価、教員相互の評価
授業改善と学習指導の充実に努	思考力・判断力・表現力及び自ら学ぶ意欲や態度を育てます。	23授業アンケート、卒業生アンケートの評価、生徒・保護
め、確かな学力を育成する	② 少人数学級や習熟度別授業、進路希望に合わせたコース設定や選択授業など、個々	者等による学校評価
	に応じたきめの細かい学習支援を行ないます。	
	③ 公開授業、研究授業を計画的に行い、生徒、保護者、学校関係者による評価をもと	
	に、ICT活用も含めて積極的な授業改善を進めます。	
3 生徒指導の重点	① 「生徒指導の指針」「いじめ防止基本方針」をもとに、指導の共通理解、共通行動を	●生徒・保護者・職員へのいじめ等米惑調査
共感的な理解に徹し、望ましい		2いじめ防止等対策検討会議での評価
人間関係を築く力と自己指導能	② 生徒の状況や情報を常に把握し、職員間で情報を共有しながら日常的な教育相談活動	
力を育てる	と生徒支援を行います。	OTIC MARGINER 31/20 8:7114711301
70 2 11 0 0	③ 学校生活を通して集団の一員としての自覚と規範意識を高め、他人や社会との関係性	
	を尊重できる個人を育みます。	
4 進路指導の重点	① 生徒が自己の適性や能力を理解し、生きがいをもってライフプランニン	↑ 企業をおります。 本語をおります。 本語を表現している。 本語を表現を表現している。 本語を表現している。 本語を表現している。 本語を表現している。 本語を表現している。 本語を
生徒が主体的に将来にわたる進	グができるよう望ましい職業観や人生観を育成します。	2センター試験出願者数、大学合格実績、公務員合格率等
路を設計できるように計画的・		3各種調査及び模擬試験等の結果
組織的に支援する	接小論文指導等)を確立して生徒の進路実現を支援します。	
	③ 生徒、保護者、職員にとって必要な進路情報を提供するとともに個に応	
	じた支援を行います。	
5 特別活動の重点	① ホームルーム活動を中心に、生徒会活動、部活動、委員会活動等の諸活動を通して集	■ 1 2 球技大会や柏葉祭等の生徒会行事への取り組み状況
互いに支え合う関係を構築し、好まし	団の一員としての自覚と望ましい人間関係の形成を支援します。	3部活動加入率、参加・活動状況、大会成績等
	② 生徒会活動の活性化と柏葉祭等の生徒会行事の充実を図ります。	AHMIT WAS ALL SAME IT SALVANO A TOWNS A
と思いやりのある行動力を育てる	③ 部活動に目的意識を持って、自主的・自発的に参加できるよう部活動の活性化を図り	
	** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **	
6 健康安全指導の重点	① 健康診断や防災教育を通じて、自らが健康で安全な生活を営む能力・態度の育成を図	●健康診断受診勧告者受診率、命を守ろ訓練取り組み状況
自らが健康で安全な生活を営む能力や		災害図上訓練実施前後比較、非常変災時帰宅確認報告率
態度、環境美化を通じた豊かな心を育		
成する	す。	
7 キャリア教育の重点	① 地域課題解決型キャリア教育である「吉城高地域キラメキ (YCK) プロジェクト」の	■YCKプロジェクトへの生徒参加人数、振り返りシートやFSD
「地域に根付いた地域に愛される地域		
に貢献できる学校」の具現を通し、課		2プロジェクトリーダーによる振り返り、キャリア教育指標
題解決能力身を育てる	② 「総合的な学習の時間」等を有効活用し、生徒一人一人の社会的・職業的自立を促す	
,2110 (110 00)	とともに、社会の中で自らの役割を主体的に果たそうとする態度を育てます。	. J. W. F. 1 1144
		1